



平川市新本庁舎

HIRAKAWA NEW CITY HALL

充実した市民サービス
平川の風土に根ざし
市民が憩い 市民が育む
まちづくりの拠点



平川市長 長尾 忠行

かねてより建設を進めてまいりました市役所が新たな装いで完成し、令和4年10月に開庁する運びとなりました。市民の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

新本庁舎は、市内に分散していた行政機能を一カ所に集約し、来庁される方の負担軽減が図られるよう、住民票や税証明などの申請書を書かずに申請できる窓口システムの導入や、市民利用の多い窓口を2階に集約しワンフロアサービスの提供により利便性の向上を図っております。

施設の特徴として、地下水を利用した空調や融雪設備、断熱性に優れた材料の使用や自然光の取り込み、太陽光発電、蓄電池の導入によりエネルギー消費量を削減することで ZEB Ready(※)の認証を取得し環境に配慮した建物となっているほか、最上階には市民の皆様の交流の場として自由に利用可能な岩木山が一望できるカフェスペース ひらかわらうんじを設けております。

また、大規模災害時には災害対策の拠点として行政機能を維持する必要があるため、免震構造を採用したほか停電時でも5日間の電源が確保できる非常用発電機を設置し防災機能も強化しております。

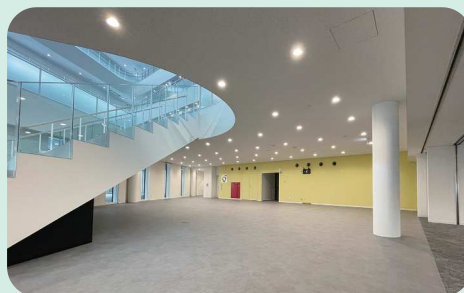
今後は、この庁舎が市のシンボルとして、近隣施設と結びあい、人が集い親しめる場になることを願っております。

市民の皆様が気軽に立ち寄れる「みんなの市役所」に、ぜひお越しください。

※ZEB Readyとは、省エネルギー手法の採用によって、建物で消費するエネルギー量を、建築物省エネ法で定める基準値に対し、50%以上削減することができる建物。



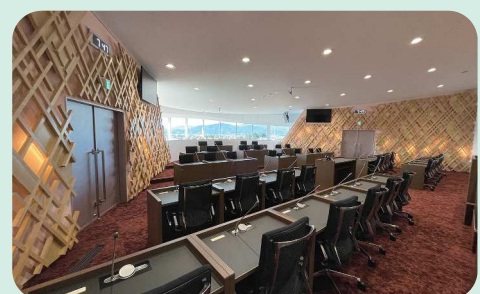
外観



1階ロビー

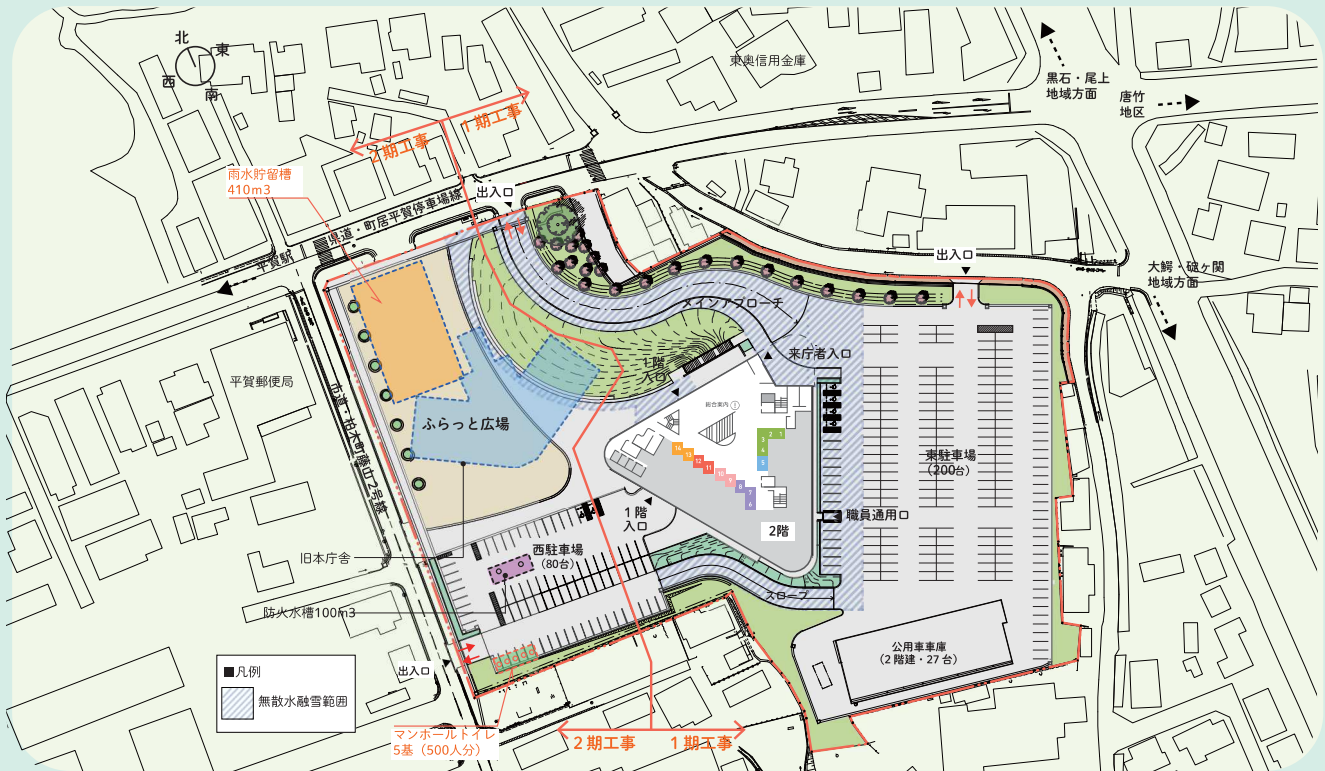


2階ロビー

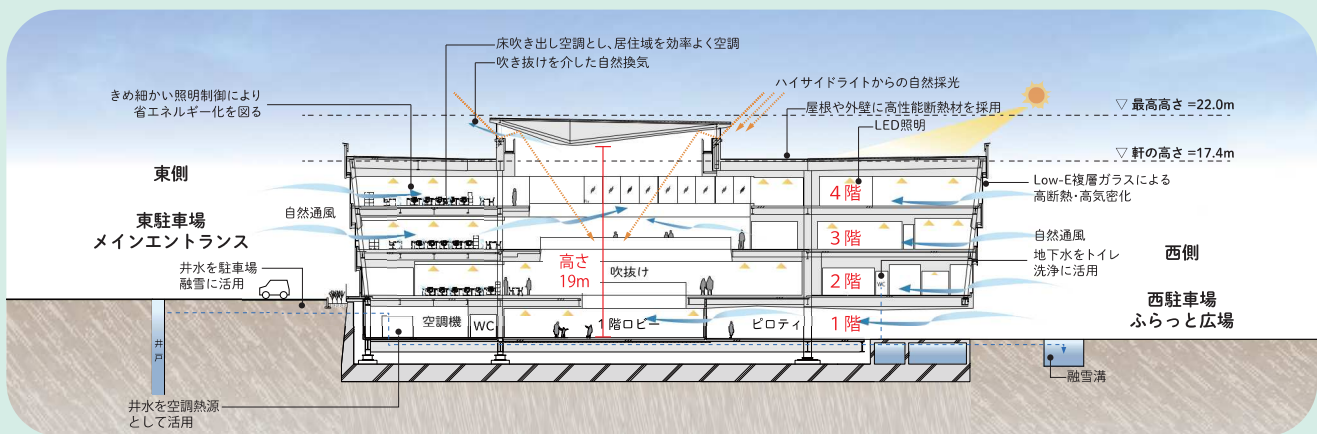


4階議場

配置図



断面図



history

旧本庁舎



昭和 54 年 8 月 22 日、旧本庁舎 (旧平賀町役場) が落成しました。鉄筋コンクリート 5 階建て、延べ積 5,048 m² の広さでした。



新本庁舎



そして、令和 4 年 7 月 29 日 新本庁舎が誕生！

▶ 新本庁舎の4つの特徴

1 市民が親しみ、交流し、にぎわいが生まれる庁舎

1階ひらかわぶれいすアヴェッサは会議会場や税申告相談会場として利用するほか、市民の協働スペースとして様々なイベントに活用します。また、4階には岩木山や駅前通りの街並みを眺めることができ、気軽に訪れ利用できるカフェスペースひらかわらうんじを設けました。



1階 ひらかわぶれいすアヴェッサ



4階 ひらかわらうんじ

2 安全・安心の拠点となる庁舎

大規模災害にも対応すべく、災害対策拠点としての機能も持ち合わせています。3階に災害対策関連諸室を配置しているほか、免震構造を採用し地震における高い安全性を確保し、被害を最小限に抑えるよう設計しました。また、停電時でも非常用発電機により5日分の電源を確保するほか、汚水排水槽により3日分のトイレの使用を可能とし、市民の生活を守るための準備も万全です。



屋上非常用発電機（最大315KVA）



免震装置

3 人と環境に優しい庁舎

地域の風土を生かし、夏は外気より温度が低く冬は高い地下水の温度差を冷暖房のエネルギーとして用いるほか、トイレの洗浄水や冬期は融雪にも使用します。また、断熱性に優れた材料の使用やハイサイドライトからの自然光の取り込み、太陽光発電、蓄電池の導入によって環境に優しく経済性にも配慮した建物になっています。



地下水を使用した水冷チャラー



屋上太陽光発電パネル（25KW）

4 効率的で機能的な庁舎

住民票や税証明などの申請書を書かずに申請できる窓口システムを導入し、市民利用の多い窓口を2階に集約することで、ワンフロアサービスの提供により利便性の向上を図っています。相談窓口は間仕切りのあるローカウンター仕様とし、各階には多機能トイレを設置するなど、誰もが使いやすいユニバーサルデザインになっています。



2階窓口

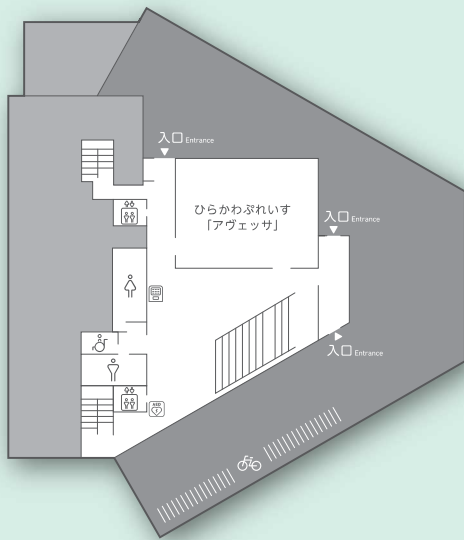


多機能トイレ

▶ フロア案内



1F



○ひらかわぶれいすアヴェッサ

2F



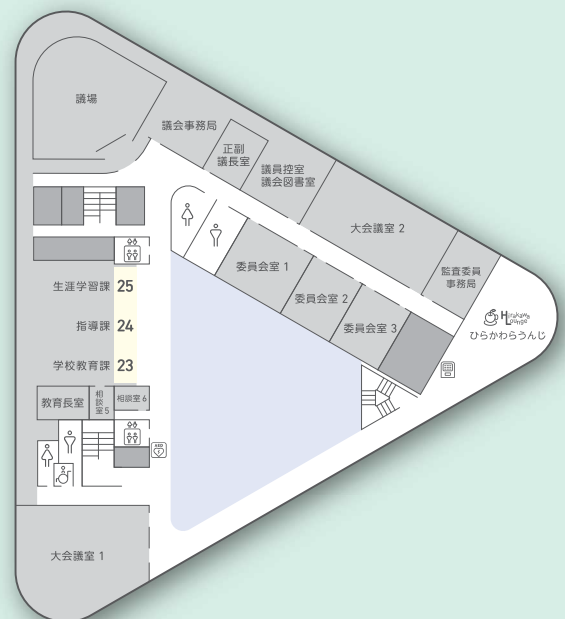
○市民課○会計課○税務課○子育て健康課
○高齢介護課○福祉課○相談室 1～4

3F



○上下水道課○選挙管理委員会事務局
○農業委員会事務局○農林課○商工観光課
○財政課○政策推進課○総務課

4F



○学校教育課○指導課○生涯学習課○議場
○議会事務局○正副議長室
○議員控室兼図書室○委員会室 1・2・3
○監査委員事務局○ひらかわらうんじ

建設の経過

平成 29 年 3 月	平川市新本庁舎建設基本計画策定
5 月	設計業務を公募型プロポーザルにより公告
10 月	新本庁舎建設基本・実施設計業務着手
11 月	市民ワークショップを開催（全 4 回）
平成 30 年 5 月	基本設計（案）についてパブリックコメントを実施
7 月	実施設計を開始
2 月	免震装置（オイルダンパー）データ改ざん問題により調達が困難になったことから建設工事の 1 年先送りを決定
令和 2 年 9 月	新本庁舎建設工事の工事請負契約を締結 工事説明会を実施
10 月	安全祈願祭
令和 4 年 7 月	新本庁舎竣工
9 月	新本庁舎落成記念式典
10 月	新本庁舎開庁



新本庁舎と岩木山

庁舎概要

建設費	4,702,764 千円 庁舎 4,293,443 千円、車庫 299,490 千円、外構 109,831 千円
敷地面積	22,642.33 m ²
建築面積	3,578.02 m ² （庁舎 2,687.08 m ² 、車庫 881,71 m ² 、喫煙所 9.23 m ² ）
延べ面積	9,889.04 m ² （庁舎 8,120.25 m ² 、車庫 1,759,56 m ² 、喫煙所 9.23 m ² ）
構造	〔庁舎〕鉄骨造、地上 4 階建（免震構造） 〔車庫〕鉄骨造、地上 2 階建（耐震構造）
設備概要	・空調、融雪用井戸（直径 250mm、長さ 300m）6 本 ・太陽光発電 25kw、蓄電池 77kwh ・非常用発電機 315KVA（5 日間連続運転可能） ・エレベーター 20 人乗 1 台、13 人乗 1 台 ・駐車場 280 台
工期	令和 2 年 9 月 19 日～令和 4 年 7 月 31 日
竣工	令和 4 年 7 月 29 日
設計監理	NASCA・八洲・構設計共同企業体
施工	清水建設株式会社 東北支店



車庫棟・書庫

お問い合わせ

平川市役所

〒036-0104

青森県平川市柏木町藤山 25 番地 6

TEL 0172-44-1111（代表）

<https://www.city.hirakawa.lg.jp>



やっぴりここだね、
平川市
NOSTALGIC CITY HIRAKAWA



アクセス

